



伊勢神宮(内宮) ~ 田丸

伊勢神宮(内宮) ~ 宮川 ~ 田丸駅
約14km / 約4時間



- 所要時間の基準点
(ゆっくり歩いた場合の目安です)
- 主な目印
- バス停(文字も)

- 道路
- 線路(J R)
- 歩くルート
- 石畳または未舗装路
- 前後のコース



伊勢神宮の内宮前から出発ですが、まずは内宮に参拝してから出発しましょう。内宮前にある、お土産物屋さんが立ち並ぶ「おはらいまち」を通り抜けて広い通りに出て、交差点の斜め向かいにある猿田彦神社へ。神社のすぐ脇にある細い道が古市へ続く牛谷坂、やや急な上り坂を歩きます。道が平坦になって広い道路を横断してほどなく、右手に立派な建物の麻吉旅館、その他にも江戸時代に栄えた街道の趣を残すお寺や神社が道沿いにあります。道が下り坂になってきたあたりが古市。三叉路を左へ進みます。

下り坂が終わって平坦になったところで勢田川にぶつかり、古くからその名を知られた小田の橋を渡って道なりに進むと、外宮前に通る広い道路に合流。右手に外宮の森を見ながら進めば、外宮の入り口はすぐそこ。

外宮で参拝を済ませたら、駐車場近くにある道路（県道22号）を直進、しばらく歩いて到着する古い商店街の続く交差点には、筋向橋の欄干の一部が残っています。さらに直進して、辻久留交差点で右へ曲がってすぐ左へ入れば、目の前に宮川の堤防、かつてはこの辺りが「柳の渡し」でした。堤防を北へ進んで度会橋を渡ります。

橋を渡ってすぐ左へ、堤防上の道を歩いていくと、右手に白い大きな建物（尾崎弔堂記念館）と柳の渡しの解説板。ここで右へ下りていく道へ入り、突き当りを左へ進んで住宅街を抜けます。道なりに進んで田園地帯を抜けると、高台の上にある城田小学校前を通る旧街道へ。あとは、古民家の時々残る街並みと田んぼの中を通るまっすぐな道が延々と続きます。突き当たりで右へ曲がってすぐ左へ入ると、突き当たりが田丸城跡（玉城町役場）。その手前にある伊勢路の起点となる道標を左へ曲がって、信号のある交差点を左へ入れば田丸駅に到着。

伊勢市内の江戸時代の賑わいを思い起こさせる史跡や神社に立ち寄りながら、静かな街並みと田園風景を楽しめるハイキングコース。

概要

難易度

(5段階)

おすすめ

おはらいまち

伊勢神宮内宮の前にある通り。お土産物屋さんや食事処がたくさんあります。のんびりしていると時間が過ぎていくので注意！

立ち寄り

月夜見宮

外宮のすぐ近くにある神社、内宮に祭られている天照大御神の弟神、月夜見尊（つきよみのみこと）をまつっています。

スポット

田丸城跡

南北朝時代に北畠氏がつくったのが起源と言われる古いお城、石垣だけですが、天守閣跡からの展望がきれいです。春はお花見スポット。玉城町役場すぐ横。

交通

<JR>

伊勢市駅（参宮線 普通10分） 田丸駅

アクセス

<三交バス>

宇治山田駅：近鉄宇治山田駅前。内宮前までのバス発着。

伊勢市駅前：伊勢市駅（JR・近鉄）前。内宮前までのバス発着。

内宮前：伊勢神宮（内宮）のすぐ前。